|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 【科目名】**園芸療法基礎** | | | | | |
| 【期　別】前期（4～8月） | | | | 【区　分】必修 | 【種　別】講義 |
| 【単位・コマ数】2単位・15コマ | | | | 【時間数】22.5 |  |
| 【主任教員】○豊田 正博（13）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　○は成績評価者 | | | | | |
| 【分担教員】上地 あさひ（2） | | | | | |
| 【授業のねらい】  緑の環境や植物・園芸を用いる園芸療法の特徴、園芸植物・園芸活動の特徴、国内外の園芸療法の現状など、園芸療法を学習・実践する上で必要な基礎知識・技術や、園芸療法士として必要な倫理観を養う。 | | | | | |
| 【担当教員】 | | 【授業予定】 | | | |
| 豊田 正博  1回目  寮：4/10（火）1-5限  通：6/2（土）1-5限  2回目  6/9（土）1-3限  3回目  6/16（土）1-5限 | | （1回目） | | | |
| ≪1限≫  ≪2限≫  ≪3-4限≫  ≪5限≫ | 園芸療法と5つの癒し  脳のしくみ，マインドフルネス，園芸療法士の倫理  園芸療法からみた植物の特性・危険な植物  園芸作業の分析 | | |
| （2回目） | | | |
| ≪1限≫  ≪2限≫  ≪3限≫ | 園芸作業の分析  園芸作業の分析と脳のはたらき  園芸療法に関する基礎理論・エビデンス① | | |
| （3回目） | | | |
| ≪1限≫  ≪2限≫  ≪3限≫  ≪4限≫  ≪5限≫ | 園芸療法に関するエビデンス②  園芸療法に関するエビデンス③  園芸療法の歴史（海外・日本）  園芸療法対象者の特性と園芸療法の目標  ①生活支援と園芸療法の関連　②発達支援と園芸療法の関連 | | |
| 上地 あさひ  6/9（土）4-5限 | | 修了生による園芸療法実践紹介  1．園芸療法普及のための事業紹介（概要・実践紹介）  2．講座実施等、実践以外の園芸療法士の仕事  3．実践施設・職員との関係性の作り方、園芸療法士が行うこと | | | |
| 【購入図書】 | | | | | |
| 豊田 正博： | * 「ひとと植物・環境」（山根寛・澤田みどり、青海社、2009年、3,456円） * 「最高の休息法」（久賀谷亮、ダイヤモンド社、1,620円　全寮：4月、通学：6月） * 「園芸有毒植物図鑑」（土橋豊、淡交社、2015年、2,484円） * 「室内植物があなたを救う」（ソン・キチョル著、豊田正博監修、農文協、2,000円） | | | | |
| 【参考図書】 | | | | | |
|  | * 「ぜんぶわかる脳の事典」（監修 坂井建雄・久光 正、成美堂出版、1944円（税込）） * 「脳と心のしくみ」（新星出版社、1,620円） * 「徹底図解 脳のしくみ」（新星出版社、1,512円） * 「図解雑学 よくわかる脳のしくみ」（ナツメ社、1620円） | | | | |
| 【予習課題】 | | | | | |
| 豊田 正博： | 1回目：①「人・植物・環境」1～5章を熟読しておくこと。質問などがあれば、授業開始時に、A4用紙に氏名、質問事項を書いて提出してください。  　 　　②「最高の休息法」を熟読しておくこと。  2回目：「室内植物があなたを救う」を熟読しておくこと。 | | | | |
| 【成績評価の方法】 | | | | | |
| 豊田 正博： | 出席状況、レポート（「私の園芸療法観」：入講までと園芸療法基礎を学んでからの違い） | | | | |
| 【受講生への希望】 | | | | | |
| 豊田 正博： | 1回目（寮4/10、通：6/2）：「人・植物・環境」「最高の休息法」、  「園芸有毒植物図鑑」「脳のしくみ」に関する参考図書持参。  2回目（寮・通6/9）：「室内植物があなたを救う」「脳のしくみ」に関する参考図書持参。 | | | | |
| 上地 あさひ： | 園芸療法士の仕事について質問があれば、事前にメールしてください。 | | | | |